

# 鎌ヶ谷市きらりホール運営委員会 平成30年度第1回会議 会議録

日 時：平成30年7月18日（水） 午後3時00分～午後4時30分

会 場：きらり鎌ヶ谷市民会館内 中央公民館 学習室3

出席委員：平栗三男委員長、浅岡正人委員、樋口敏之委員、清水暉允委員、  
内山治委員、伊藤眞由美委員、植草ひろみ委員、小川由美子委員、  
石井圭子委員、佐瀬光代委員、加藤嘉美委員、渡部克弘委員

事務局（市民会館）：吉野生涯学習部参事（事）市民会館長、平澤主査、  
萩原主事 ※市民会館長は、第6号委員でもある。

欠席委員：齋藤譲一委員

傍聴者：0人

## 1 第1回会議

### （1）会議録署名人について

清水委員、植草委員に決定。

### （2）自己紹介

### （3）議題

#### ①議案第1号「平成29年度きらりホール事業報告」について

～事務局より、資料1に沿って説明～

委 員： 利用率と稼働率は高水準を保っているという報告ですが、これは他館と比べて高い方なのでしょうか。

事務局： 他館と比べて高い方です。

委 員： 今後、利用率を上げていきたいと考えていますか。

事務局： 事前打合せをする時間が取れなくなってしまうので、現状維持が望ましいと考えています。

委 員： 土日は予約で埋まっているので、利用者を増やしたいのであれば、平日の利用料金を下げる方法があると思います。また、一団体単独ではなく、複数団体合同での利用を推奨すれば、利用したい人が増えるかもしれません。

委 員： 市民でもきらりホールに来たことの無い方がいらっしゃいます。そのような方々に来ていただくためには、色々な人にホールを利用していただき、新たな客層にホールを知っていただくことも大切だと思います。

委 員： 「課題と今後の取組み」の報告の中で、マナーを守らない人が目立つという報告がありましたが、例えば「きらり☆シネマ」の際には、ホールではどのような注意喚起を行っているのでしょうか。

事務局： 開演前のアナウンスのほか、スクリーンに注意事項を映し出しています。

委員： 画面に映し出すのであれば、スライドショーにするなど、より注目してもらえるような物を作ったらよいと思います。また、注意喚起に加えて、映画の本編前に自主事業の予告を映し出したてみたらどうでしょうか。

委員長： 事務局で、検討してください。

## ②議案第2号「平成30年度きらりホール事業報告」について

～事務局より、資料2に沿って説明～

委員： 「きらり☆シネマ」は良い映画を上映していますが、より多くのお客様に来ていただくために、認知度の高い作品を一つ入れた方がよいのではないのでしょうか。「きらりシネマは、お客様が大勢いらっしゃる」というイメージ作りも大切だと思います。

また、昨年度実施した「きらりかまがや第1回アーティスト発掘プロジェクト」については、プロジェクト当日は180名程の入場者数でしたが、記念コンサートには330名を超すお客様がいらっしゃり、驚きました。せっかくエントリーしてくれているので、2月に開催する「きらりかまがや第2回アーティスト発掘プロジェクト」にも多くのお客様に来ていただけるように、しっかりとPRしてください。

委員長： 集客力を上げるためには、どうしたらよいのでしょうか。

委員： 宣伝するしかないと思います。チラシの自治会回覧などもやっていますが、効果はあまり高くないのではないのでしょうか。

委員： 昨年度実施した「超チェロ組」は、4人の出演者がそれぞれ、県内外様々な場所で宣伝し、かなり多くのチラシを配布しました。きらりホールは市内だけをターゲットにしている感じがします。市の活性化にも繋がりますし、広く宣伝して欲しいです。

委員： 現在、外に発信する主な手段はホームページとSNSだと思いますが、近隣市への取組はしていますか。

事務局： 近隣市には、チラシの配架をお願いしています。

委員： 「超チェロ組」は、公演の2～3週間前に、新聞に大きな記事が載りました。それも大きな効果があったと思います。

委員： 新鎌ヶ谷駅前のライブハウスMT Mi l l y ' s では、平成26年のオープン以来、有名なアーティストを呼んでコンサートを行っています。一緒に何か企画してイベントを行えば、宣伝にもなっているのではないのでしょうか。

委員長： 集客力を上げるための策については、事務局で引き続き検討してください。

## ⑥議案第3号「平成31年度きらりホール事業計画（案）」について

～事務局より、資料3に沿って説明～

委員： 避難訓練コンサートは平成31年度にも計画していますか。

事務局： 来年度の計画は、まだ立てていません。

委員： 内容を変えて、何度もやった方がよいと思います。参加者は大人が多かったのでしょうか。

委員： 参加者のほとんどは大人の方でした。

委員： 先日、他市で「合唱フェスティバル」を開催しましたが、主催者側として準備をしている際に、土地勘が無いことに気づき、災害時の対応について市の教育委員会に問い合わせるということがありました。

災害はいつ起こるか分かりませんので、訓練を継続して行うことが大切です。また、開演前のアナウンスの中に、災害時の集合場所についてのアナウンスを加えていただくと、土地勘の無い方でも安心して公演を聴くことができると思います。

委員： どの施設を借りる場合にも、災害発生時には、主催者はお客様を避難誘導することが求められていますが、今までは「大丈夫だろう」と重要視していませんでした。今回の避難訓練コンサートでは、団員数名がスタッフに混ざって避難誘導をしましたが、このような機会をいただき、良い経験になりました。他の団体の方々も経験できるとよいと感じました。

委員： 私達の公演ではお客様が500名入るので、避難誘導が大変そうです。

委員： 500名を避難誘導させるのは、訓練をしていないと難しいと思います。きらりホールは特に、公民館の利用者などもいらっしゃるので、やはり継続的に訓練が必要であろうと思います。

委員： 避難訓練コンサートのチラシを見ましたが、お子様連れの方にとっては、曲名や終演時間、休憩時間の有無などの記載があると嬉しいです。見どころや曲目を記載するなど、少しの工夫で集客に差が出ると思います。

委員： なぜ、避難訓練コンサートは6月3日に実施したのでしょうか。9月4日の市内全域防災訓練や、3月のシェイクアウト訓練に合わせて行えばよいと思います。

事務局： 今回の日程は出演団体との調整によるものですが、今後、コンサートの内容を変えることで、また別の時期に開催することができるかもしれません。

委員： 「2020年東京オリンピック」に関連させたイベントを行ったらよいと思います。「鎌ヶ谷もオリンピック・パラリンピックを応援している」という姿勢をPRすることで、ホールの宣伝になるのではないのでしょうか。ホールで開会式のパブリックビューイングを行ったらどうでしょうか。

委員長： 次回会議までに、意見、アイデアをまとめて事務局へ提出してください。

委員長： ほかに無ければ、ここで第1回会議を終了とします。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違のないことを証するために次に署名する。

平成30年 7月29日

氏名 清水 暉允

氏名 植草 ひろみ